

いよいよ今月は初めての運動会があります。最初、子どもたちと『運動会』の話題になったとき、『うんどうかい？うんどうかいってなに？』と言っていました。『みんなの楽しんでいる様子やかっこいい姿をお家の方が見に来て応援してくれる日があるよ！』と伝えると『ええ～！やった!!』『どうしよう!』と目を輝かせて喜んでいました。それから、『あと〇回寝たら運動会!』と友だちと一緒に指折り待っています。運動会を通して友だちと同じ目的を持って体を動かす喜びを感じたり、目標に向けて楽しみを共有したり、繰り返してやってみようとする気持ちを大切に過ごしたいと思います。当日は緊張や不安もあると思いますが、日々の取り組みを大切に、子どもたちのやってみようとする気持ちに寄り添いながら楽しんでいきたいと思っています。一生懸命取り組むかわいい姿をたくさん見てくださいね!!

10月も元気いっぱい体を動かし、散歩先では季節の変化や秋の自然を発見したいと思っています。また、室内では引き続き、画用紙やセロテープ、ビニールテープなど身近な用具を使ってイメージしたものを自分で作ることも楽しめます。そして、10月から、縦割りグループ(3、4、5歳児の混合グループ)での活動を予定しています。お兄さんお姉さんとの関わりの中で、憧れの気持ちを持つことや、つながりを広げることが大切になりたいと思います。気持ちのいい季節、10月も心と体をたくさん動かして過ごしていきます。



十五夜のお月さまの後日、(今年は雲が多かったですね…)
「お月さま見てたら雲さんがぬう～ってやってきて、お月さま隠れてたわ…。」と子どもと話をしていました。その日の外遊びでの1コマ。

Aちゃん「あのね、いま、雲さんにおはなししたのに、おひさまかくしてどいてくれないの…」

どんなお話をしたのか、とっても気になった担任でした。

風が心地良く感じる季節となりました。ひつじ組では今、運動会に向けた活動が盛んになってきています。パラバルーンでは、中に入って隠れたり、大きく膨らませたり、ボールを入れて空高く打ち上げたりと、様々な動きをみんなで楽しんできました。一つひとつの動きが新鮮で、『楽しい!もっとやりたい!』『もっと大きく膨らませたい!』と目をキラキラさせながら話をしていた子どもたちです。

音楽に合わせて動きを付けていくと、さらに気持ちが高まっていき、自然と笑顔になって体を動かしています。大きなパラバルーンをみんなで持ち上げるのはタイミングがとても大切になってきます。一人では難しいことも、みんなで心を合わせればできるようになることも感じながら楽しむ姿も見られます。この気持ちを大切にしながら過ごしていきたいと思っています。また、運動遊びでは、巧技台の上に乗せた跳び箱からのジャンプや平均台渡り、後ろ歩きなど様々な活動に挑戦しています。体を動かすことが好きな子どもたちは『これなに?やってみたい!!』と胸を弾ませながら参加しています。準備を積極的に手伝ってくれることも増え、友だちと声をかけ合いながら巧技台を運んだり、かけっこをする時のトラックの準備も自分たちでしたりと、とても意欲的です。日々の取り組みからも、運動会の日を楽しみにしている気持ちが垣間見えます。子どもたちのやってみようとする気持ち、また、当日に向けての意欲、緊張する気持ちやお家の方に見てもらえる喜びなど、様々な気持ちを受け止め、共感しながら当日を迎えたいと思います。

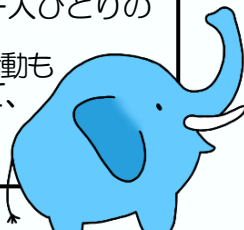


集団ゲームで今まであまり負けたことがなかったBチームが初めて2回戦とも負けた時のこと。みんな悔しくて暗い表情で別のチームのゲームを見ていました。すると、BチームのAちゃんが突然『がんばーれ!』と力強く応援の言葉をかけ始めました。その姿を見たBチームの他の子どもたちも声援に背中を押されるように「頑張れー!!」と応援を始めました。その出来事を、ゲームが終わってからみんなで共有していると、別のチームのCくんから『応援してくれたからみんな頑張れたんじゃない?』と素敵な一言が!!その日から運動会の取り組みの中でも、大きな声援が聞こえてくるようになりました。友だちの声援がみんなの力になる喜びを感じられたとても素敵な経験となりました。

今月は待ちに待ったお泊まり保育があります。『みんなでお風呂入るの、楽しみだね!』『キャンプファイヤーってどんなだろう』『トリム園地でいかに乗りたい!』『みんな一緒に行けたらいいね』など目を輝かせて話し、期待に胸を膨らませている子どもたちです。お家の方と離れて過ごす不安もあると思いますが、自然の中で楽しい経験を、友だちや保育者との繋がりを深めて互いに助け合い協力し、一つひとつの経験が自信につながるよう大切に過ごしたいと思います。また、子どもたちのいろいろな気持ちを受け止めながら、嬉しい気持ちで過ごしていきたいと思っています。

そして、保育園生活では最後の運動会があります。取り組みの中で、『やる気や意欲』が日に日に増していった子どもたち。苦手だと思っても友だちの姿を見て、『やってみよう』という気持ちが生まれチャレンジしたり、友だちからの応援の言葉が力になったりと友だちと共に目標に向かって気持ちを一つにして取り組んでいます。『お母さん、組体操見たらびっくりして泣くんとちゃう!!』とお家の方に見てもらいたいことをとても楽しみにしています。みんなで力を合わせることも気持ちを一つにして取り組むことの楽しさを感じられるようにしていきたいと思っています。一人ひとりの生き生きとした姿に応援よろしくお祈りします。

今月から3・4・5歳児を3グループに分け、縦割りグループ活動も計画しています。散歩や制作、クッキングなどの活動を通して、異年齢の友だちとの関わりを楽しみたいと思います。また、様々な素材を使って、ハロウィンの仮装制作をする予定です。



給食の際に食べこぼしたものやフルーツの皮などを入れるゴミ箱をチラシで折って作っています。

「ゴミ箱ないと困るもんね」
「いっぱい作ろう!」
「作ったら折るの上手くなってきた」
「ゴミ箱作るの楽しい!」
「りす組さん使ってくれるかな」

友だちと教え合って、作ることが楽しくなり、ぞう組で大流行しています。自分たちだけでなく、他のクラスの友だちのことを思って作り、役に立っていることの喜びを感じているようです。そのような子どもたちの思いやる優しい気持ちがとても嬉しいです。